

《秋号》

2024. 10. 15

あゆみ

Vol. 89

<発行>

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
〒540-0006
大阪市中央区法円坂一丁目1番35号
アネックスバル法円坂内
TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661
E-mail: info@daishikyoo.or.jp
ホームページ: http://www.daishikyoo.or.jp

大肢協での福祉機器の活用レポート

社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会 理事長 野間田 徹

介護現場では、介護ロボットやITCの導入に注目が集まっています。主な目的は、腰痛予防など介護者の負担軽減と効率的な業務遂行を手助けすることです。さらに、導入により利用者さんの自立支援や生活の質の向上につながることを期待されています。

今回は、大肢協の介護現場での福祉機器の活用についてレポートします。

◆Tutti導入でゆったり、快適な入浴の提供◆

守口障害者支援センター ひだまりTutti(トゥッティ)(介護入浴機器)

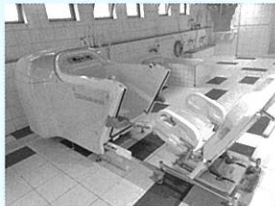
ひだまりは、通所による生活介護の事業を実施しています。開設当初から「介護入浴機器」による入浴を実施してきました。開所当初は、入浴しても報酬上の評価が、ありませんでしたが、令和6年4月の報酬改定で、「入浴支援加算」が創設されました。

現在導入されているTutti(トゥッティ)(介護入浴機器)は、2代目です。入浴は、単に身体の清潔や血行促進だけでなく、それ自体が楽しみであり、生活のリズムを整え精神的なリラックス効果があります。一方で、入浴には転倒、転落、外傷などの事故リスクが常にあるので注意が必要です。また、ヒューマンエラーが最も起こりやすいと言われている入浴介助は、職員にとって、精神的にも身体的にも負担のかかる業務と言えます。

導入の一番のメリットは、比較的簡単に操作が出来て、抱える動作がないので、腰痛予防効果が大きいことです。そして、一人で操作できるので、他の職員が他の利用者のケアに回れるメリットもあります。

また、ティルト(座面を傾ける機能)により、前向きな自然な入浴姿勢のまま、無理なく本体とドッキングできます。職員の視野も広く、利用者さんと目線も合わせやすいので、コミュニケーションもスムーズで、安心感があります。さらに、肩シャワー、ジェット噴流の機能もついていて、入浴をより楽しめるようになっています。

増築を機に、浴室を大きく広げたことで、介護入浴機器の性能が生かされ、利用者さんへの快適で安全な入浴につながり、ひいては職員の負担軽減につながったと考えています。



広い浴室とTutti

◆Hugの導入で利用者さんも職員も安心◆

交野自立センター通所部 移乗サポートロボHug(ハグ)

Hugには、「移乗サポートロボ」というサブネームがついており、アームを広げた様子は、「ロボ」をイメージさせます。

主にひとりで立ち上がるのが難しい方のための福祉機器で、車いすからトイレの便座など座位間の移乗動作や立位保持をサポートする福祉機器です。今回は、Hugを使っている利用者さんと介助を担当している職員2名にインタビューしました。

まず、2人の職員さんからは、開口一番「Hugの利用で体への負担がとて減りました」とのことでした。さらに、「焦らず、余裕を持って介助ができるようになりました」との感想でした。これは、通常の介助では、利用者さんがつかまり立ちしている間に手早い衣服の上げ下げが必要だからです。Hugを使うと安定した立位が維持できるので、余裕を持ってその作業ができるのです。

Hugは、人が立ち上がる時の、前かがみになってから立ち上がる自然な動作をそのまま再現しているところに特徴があり、長時間の座位姿勢から立ち上がり腰を伸ばす機会にもなります。操作も比較的簡単で、ベルトやスリングシート(リフト時に人を載せるシート)などの付属品がなくシンプルなところも扱い易さにつながっています。

介助を受けている利用者さんも「職員さんも楽そうに見えるし、Hugがあって良かった」と高評価でした。

現在、Hugは、通所部と「GHやよい」の2か所、それぞれの生活シーンに応じて活用されています。

今回の取材で、福祉機器の導入が利用者さんの安心感のある介助や職員の身体的負担の軽減につながっていると感じました。

また、便利な福祉機器を使いながらも、介護の基本である適切な声掛け、利用者さんの力を活用することやポディメカニクスへの理解の大切さも改めて実感しました。便利な福祉機器の導入により、ケアの充実や職員への負担が減り、働きやすい職場になればと考えています。ただ、福祉機器の一番の課題は、導入が高額になることです。国では、2025年度予算概算要求で、テクノロジー導入支援事業を創設するようです。活用範囲の広い支援事業を願うばかりです。



Hugの利用場面

共に生きる社会をめざして……

第58回 「肢体不自由児者を支援するチャリティバザー」

雨天決行

今年も『肢体不自由児者を支援するチャリティバザー』を開催いたします。

各企業、団体、組合様のご協力を得て、文房具や家庭金物などいろいろな商品を安くご提供いたします。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

と き：11月16日(土) 午前10時～午後2時

場 所：八尾市山城町1丁目第1公園(通称：買物公園)

(近鉄八尾駅西口 徒歩3分)

主 催：大阪府肢体不自由児者父母の会連合会

共 催：(社福)大阪肢体不自由児者父母の会連合会

大肢連 バザー事務局：06-6940-4181

後 援

大阪府
(社福)大阪府肢体不自由者協会
(社福)大阪府社会福祉協議会
(社福)朝日新聞厚生文化事業団
(社福)読売光と愛の事業団大阪支部
(社福)産経新聞厚生文化事業団
(公財)毎日新聞大阪社会事業団

大阪府受託事業

フレンドシップキャンプ

※NHK厚生文化事業団からの助成を受けております

『バーベキューは最高!!』

本部事務局 喜田 美佳

9月7日(土)、総勢38名で舞洲バーベキュー&咲洲展望台へ行ってきました。6名のボランティアさんが参加してくださいました。バーベキューでは、ボランティアリーダーと共に皆で協力しながら、お肉・焼きそば・マシュマロを焼いて食べました。

咲洲展望台では、52階までシースルーのエレベーターに乗りました。エレベーターの中では景色を眺ながら上へ上へと上がる様子を「怖い〜」ときゅっと手を握ったり、後ろに隠れたりされる方もいらっしゃいましたが、展望台に到着すると怖さも消え各々にベストポジションを見つけておられました。

参加者の感想

BBQは思ったよりいっぱい食べる事ができました。初めての焼きマシュマロはふわっととろけて、おいしくて、ピスケットではさんで食べてもよかったです。

展望台は、52階の展望部屋のじゅうたんがやわらかくて寝てしまいそうでした。展望台の景色がよすぎて、もっと眺めたり、カフェに行ったりして楽しめたかったです。 横山 真珠美



日帰り温泉 in 淡路島

『温泉でいやされました!!』

本部事務局 喜田 美佳

10月5日(土)、亀の井ホテル淡路島へボランティアさん5名を含む総勢41名でいってきました。障害のある方もゆったり温泉に入りのんびり過ごしていただきたい、との想いを今回の企画で実現することができました。

亀の井ホテル様のご配慮で、入浴会場を貸し切りで使用させていただきました。最上階のお風呂からみえる海や街並みに「あーきれいやねー」とゆったり景色を眺めておられました。温泉に入った後の食事会場は、靴を脱いで畳の上での昼食に「なんか宴会みたいやなあ」と話されていた参加者さんもおられました。

帰りのハイウェイオアシスではお土産を購入したり、ソフトクリームを食べたりと時間いっぱいまで楽しまれていました。

参加者の感想

★綺麗な景色を見ながら、お風呂に入れて気持ち良かった。ご飯もとても美味しかったです。お土産買って帰ると皆が喜んでくれてとても嬉しかったです。また行きたいです。 石橋 映里

★車イスでも無事にバスに乗れて安心しました。初めての明石海峡大橋、凄かったです。お風呂はゆっくり入れて気持ち良かった。ご飯おかわり出来た、美味しかったです。 山浦 利一



大肢協 Café cheers 交野自立センター通所部

店長 松本 理江子

カフェチアーズは本年11月に14年目を迎えます。これもひとえに皆様方のご支援によるものと心より感謝いたしております。

5月よりランチメニューに選べるドリンクセットを加え、よりお客様に楽し



んでいただけるように工夫しました。

また、店内の壁面を絵画・写真などの展示スペースとして活用して頂いております。

今後ともチアーズをご愛顧頂きますようよろしくお願いいたします。



ぴょんぴょん教室 研修会



事務局次長 稲原 珠実

8月26日(月)、ぴょんぴょん教室4教室の職員が集まって、全体会議を行いました。

教室での活動報告と交流、新入職員の紹介などを行いました。

大阪大学医学部耳鼻咽喉科の太田有美先生から「遺伝子について」のテーマでオンライン講義をしていただきました。全体会議は1年に1回ですが、府内の4教室で各エリアの難聴児のために仲間が頑張っている様子を知ることができ有意義な会になりました。



大肢協 招待行事 大阪クラシック2024

本部事務局 喜田 美佳

9月8日(日)、大阪市より「大阪クラシック2024 特別招待公演」へご招待いただきました。大阪市では、市民の皆様気軽にクラシック音楽を楽しんでいただけるよう、御堂筋沿いや中之島エリアやオフィスビルのロビーやカフェ等で、無料または低料金のコンサートを平成18年度から開催しています。今日の演奏は大阪フィルハーモニー交響楽団楽団員さんでした。受付には鈴などが用意され、安全に楽しく過ごせる環境を整えておられました。生のクラシック音楽にふれ、心安らぐ時間を過ごさせていただきました。

参加者の感想

今日の音楽は楽しかったです。全部の曲が良かったです。これからも音楽を、また聴かせて下さい。 桃田 喜久美



大肢連 全肢連全国大会、奈良県で開催!

テーマは「住み慣れた地域で自分らしく生きる」

会長 橋本 佳子

第57回全国肢体不自由児者父母の会連合会全国大会、第58回近畿肢体不自由児者福祉大会奈良大会が9月14日(土)～15日(日)、奈良県にある『なら100年会館』にて開催され、大阪からは2日間で延べ70名が参加いたしました。



1日目、山下 真奈良県知事他たくさんの来賓のご臨席のもと、開会式典が行われました。その後、石川県肢体不自由児者父母の会連合会の松田会長より、能登半島地震の時、各地で道が寸断された映像が映り物資が届かなかったこと等の話があり、自分が被災したら何ができるのだろうと考えさせられました。

次に特別講演として、(株)オリイ研究所 吉藤オリイ所長から、障害者やその場に行くことができない方に開発された遠隔操作で動く分身ロボット「OriHime(オリヒメ)」はAIではなく、操作する方の意思であることを強調されました。東大寺 狭川普文長老の記念講演では日本の医療福祉体制は奈良時代から始まり、重度の障害者は介護人の世話を受けることができた医療福祉体制の歴史をお聞きしました。

2日目、私が参加した第1分科会では、障害者事業所、相談支援員、親、それぞれの立場からの「本人が自分らしく生きる」ための発表があり、改めて、本人の希望をしっかりと声に挙げることを必要を認識しました。相談支援員の方からは、「もっとわがままを言ってもらっていいです」とも言われ嬉しく思いました。尚、第2分科会は「インクルーシブ防災」でした。

大会決議文の採択後、来年度の全国大会は札幌市へ、近畿福祉大会は京都市へと引き継ぎされました。

大肢連 大阪府との懇談、要望項目4点に絞り開催!

副会長 竹内 久美子

去る8月28日(水)、10時15分より11時45分までエル・おおさかにおいて大阪府との懇談を顧問の前田洋輔議員、杉本太平議員にもご出席いただき、役員、会員、合計23名の参加で行われました。

懇談時間が短いため今年度は、要望項目を4つに絞りました。昨年より少しでも進展することを期待していましたが、目新しい回答はなくほぼ昨年と変わらない内容でした。今回は事前に回答を知ることができたので、前日に進行の仕方や質問内容を検討して当日に臨みました。

限られた時間のため、最後の方は時間が足りず伝えきれなかったところもありましたが、全体的にはこちらの思いは届けられたのではないかと思います。

当日、こちらの質問にすぐに回答できなかったものに関しては、後日回答していただくことになっています。

加算や報酬改定だけでは進んでいかない理由はどこにあるのか。当事者だけでなく施設側など多方面への聞き取りをし、問題点をみつけて対策を検討してもらいたい。重症心身障害者に対応する支援者のスキルアップ、看護師、支援者などの人材確保について訴えました。これからも親、本人の高齢化はどんどん進み、人材不足も深刻になっていくなか、もっとスピード感をもって取り組んでもらいたいと思いました。

どんなに重い障害があっても住み慣れた地域で、本人の望む生活ができるよう今後も粘り強く要望を続けていきます。

**大肢連 全肢連さわやかレクリエーション報告****大肢連「親・家族交流会」にぎやかに開催!**

事務局長 藤井 かをり

7月24日(水)、正午よりクロスホテル大阪3階レストラン「TERRACE&DINING ZERO」にて年に1度の会員同士の交流会を開催しました。暑い中での開催でしたが60名の方々にご参加いただきました。

最初に会員さんより、医療的ケアのある息子さんのグループホームでの生活についてのお話を聞き、その後はメインプレートとbuffetのランチを頂きながら「重度障害者のグループホームについて思うこと」「大阪万博について」をテーマとして各テーブルで意見交換しました。他市との制度や環境の違いなど会話が尽きることがなく、楽しい時間を過ごしました。

**箕面市肢体不自由児者父母の会「夏期レクリエーション」報告**

書記 井上 千都

9月6日(金)、大阪市舞洲障がい者スポーツセンター(アミティ舞洲)において、夏期レクリエーションを行いました。会員9名、ボランティア24名、ガイドヘルパー9名、行政2名、ゲーム指導1名、スタッフ7人、計52名の参加がありました。

午前中はゲーム指導を受け、体操で始まりダンス、風船運びや車椅子ラグビーを行いました。お互いに協力し合い、会員の手、足、体、衣服を使って白熱した試合となりました。

午後からは卓球、ボウリング、トランポリンを行いました。

様々な活動を通してみんなが笑顔で一体となり取り組んでいる様子に感動しました。



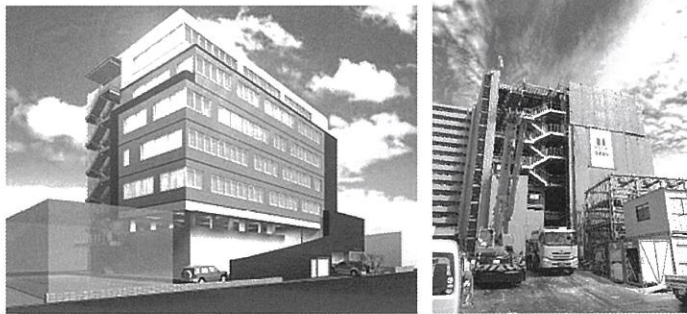
2025年1月27日 大阪市教育会館が移転します。

本部事務局長 松井 宏亮

教育会館の移転に伴い、社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会、大阪府肢体不自由児者父母の会連合会も大阪市教育会館新棟へ引っ越しをする運びとなりました。

大阪府肢体不自由者協会では、新棟移転プロジェクトチームを中心にレイアウトの検討を進めてきました。3階は、大阪府肢体不自由者協会占有階となります。ご利用者様専用の多目的トイレ2基を増設いたします。また、5階会議室は可動式パーテーションを使用し大会議室と小会議室を設けます。用途に応じ1つの大きな会議室としても使用可能となります。

これからも利用者様が心地よく一日を過ごしていただけるような環境を整え、利用者様のたくさんの笑顔がみられるよう職員一同頑張っております。



第21回共に生きる障がい者展『ともいき』

開催日 11月16日(土)・17日(日) 10時～16時

会場 国際障害者交流センター ビッグ・アイ ※入場無料

GAOフェス2024・ちょっくらわくわくまつり 同時開催!

販売

食欲の秋においしい

島手のちゃんぽん・血うどん詰合せ

各4袋(化粧箱入)

定価 3,132円(税込) ⇒ 特別価格で

島手のちゃんぽん・血うどんは長崎伝統の製法であるかんすい的一种『唐あく水』を使用しており、独特の風味を持っていて、且つソフトでしなやかで歯ごたえが他とは違う麺となっております。

限定商品となっておりますので、大切な方へのお歳暮として贈られてもたいへん喜んでいただけます。

★ご注文は各市父母の会または大肢連事務局まで。

TEL06-6940-4181 FAX06-6943-4661



XIBOUL

【ふれあい募金】 一三、〇六六円

【寄付金】 五〇、〇〇〇円

藤川 重樹 様

令和六年七月一日、
九月三十日現在

【大肢協で協力深謝】

(順不同、敬称略)



会長 南 朋子

昭和47年に肢体不自由児者父母の会と育成会手をつなぐ親の会が合併し、『和泉市心身障がい児(者)手をつなぐ親の会』が発足しました。当時80名だった会員も52年たった現在は160名にもなり、歴史を繋ぎながら今にあった新しい取り組みに挑戦しています。InstagramなどSNSを使い親の会の活動を発信、幼児学齢部会の茶話会や生きづらさ抱えた子ども達の保護者が月に一度集まり情報交換や悩みの相談など気軽に参加できるサロン、またお父さんが中心となり「おやじの会」と称し野外活動や勉強会などを開催しています。

伝統行事であるバスレクリエーションやお楽しみ企画も行い、市への要望にも力を入れて取り組むなど活発に活動をしています。

これからも誰一人取り残されない社会、地域になるよう皆で手をつなぎ、多くの繋がりを大切に進んで行きたいと思えます。



大阪府肢体不自由者協会ホームページのご案内



事業所の様子や、行事への参加報告、理事長からのメッセージ等々随時更新中!

ぜひ左記【QRコード】を読み取って、大肢協ホームページに遊びに来てくださいね!

主な行事(10月～12月)

★国との応接(大肢連)

10/28(月) 議員会館(東京)

★第58回チャリティバザー(大肢連) ※1頁参照

11/16(土) 八尾市買物公園

★近畿ブロック地域指導者育成セミナー(近肢連)

11/23(土)～24(日)

ホテルアバローム紀の国(和歌山市)

★大肢連ブロック懇談会(大肢連)

11/28(木) 北摂ブロック

箕面市立障害者福祉センターささゆり園

11/29(金) 中・南河内ブロック

八尾市文化会館プリズムホール

★劇団四季クリスマスチャリティミュージカル公演

(日産労連ゆうらいふ21)

12/2(月)「ふたりのロッセ」

★障害者週間 啓発活動(大肢協・大肢連)

12/3(火)～9(月)のうち1日 京橋駅前

★友の会 クリスマス会(大肢協)

12/21(土) 会場:アネックスパル法円坂7階

※行事は変更になることもありますのでご了承ください。

